

日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会
第 26 期 第 1 回 IGAC 小委員会

議事要旨

開催日時：令和 6 年 3 月 25 日（月） 13 時 00 分～15 時 20 分

開催場所：オンライン会議（zoom）

出席者：植松光夫（連携会員）、金谷有剛（連携会員）、谷本浩志（連携会員）、猪俣敏、入江仁士、江口菜穂、江波進一、大島長、黒川純一、齋藤尚子、澤庸介、白井知子、須藤健悟、関山剛、竹川暢之、豊田栄、永島達也、成田大樹、廣川淳、町田敏暢、松木篤、持田陸宏、山地一代、米村正一郎、計 24 名

欠席者：足立光司、Prabir K. Patra、原圭一郎、宮崎雄三、計 4 名

議題

- （1）役員の決定について
- （2）議事要旨の提出に関する委員長一任について
- （3）委員間のメールアドレス共有について
- （4）第25期を踏まえた今期の活動について
- （5）その他

配布資料

資料1：第26期IGAC小委員会委員一覧および設置要綱

資料2：日本の大気化学研究コミュニティからのデータ発信の課題

資料3：IGAC, iCACGPの国際活動状況

参考資料1：記録「大気化学の将来構想 2022-32」

議題 1 に関して、

資料 1 に基づいて、金谷有剛委員を委員長、谷本浩志委員、竹川暢之委員、持田陸宏の 3 名を副委員長として選出した。また、幹事には齋藤尚子委員を選出した。各委員より自己紹介を行った。金谷委員長より、資料 1（設置要綱）をもとに本委員会の学術会議における位置付け等についての説明があった。

議題 2 に関して、

幹事等による議事要旨の作成、委員への回覧の後、修正された議事要旨の最終段階での確認・承認は委員長に一任する旨、承認された。

議題 3 に関して、

各委員のメールアドレスを委員間で共有する（メールを Bcc 送信するなどはしない）旨、承認された。

議題 4 に関して、

資料 2 に基づき、金谷委員長より、将来構想の「記録」で重大な課題として挙げられている、日本の大気化学研究コミュニティからのデータ発信の在り方と具体的な方針について提案があった。

白井委員、澤委員、松木委員、入江委員より、それぞれが関わっている、環境研データリポジトリポータルサイト、気象庁 WDCGG、金沢大環日本海域環境研究センターデータ公開サイト、千葉大 SKYNET・A-Sky について紹介があった。サイトの構築そのものより、サイトのメンテナンスやデータの更新など、サイトの管理・運用の方が大変であるというのが共通の意見であった。

大島委員、黒川委員より、エアロゾル系のデータベースサイトおよび ADS、EANET について紹介があった。EANET も WDCGG も、データのダウンロードにおける登録制の必要性など、データ公開のポリシーについて議論がなされているとの報告があった。

須藤委員、大島委員、山地委員、永島委員より、全球・領域モデル計算データの公開について意見があった。CMIP や AMAP などモデルデータを公開しているプロジェクトもあるがモデルデータは公開というよりモデラーが個別にやり取りをしているケースも多いこと、モデル検証用観測データセットとモデルデータが一つのところにまとまっていることはモデラーにとっても利点があることなどの意見が出た。豊田委員、米村委員より観測データの公開について状況説明および観測データ公開ポータルサイトの要望があった。猪俣委員、江波委員、廣川委員より、室内実験データについては個々のチャンバーの特性に依存するデータが多く、論文の supported information としてデータを出すことはあるが、データから導き出した速度定数などは論文に掲載したり、IUPAC から公開するので、データ公開の要請自体はあまりないとの意見が出た。黒川委員より、ECCAD ポータルサイトのインベントリデータの公開について説明があった。成田委員より、特に海外において大気化学の専門外の潜在ユーザーがいると思われるため、データ公開を工夫すれば大気化学データのユーザーが広がるのではないかという意見があった。

議題 5 に関して、

資料 3 に基づき、金谷委員長より IGAC の関連の活動について報告があった。谷本委員より iCACGP の活動について報告があった。

金谷委員長より、IGAC の SSC メンバーの紹介と IGAC activity に新たに 2 つが加わったこと、PACES や TOAR-II など個別の活動について紹介があった。2024 年 9 月にクアラルンプールの iCACGP-IGAC 2024 は、若手参加費サポートもあるので、積極的に参加してほ

しい旨の案内があった。

谷本委員より、iCACGP の活動について、2025 年 7 月の BACO-25 Joint Assembly の案内があり、そのほか iCACGP の組織替えの議論を進めている旨、iCACGP の position paper のアップデートを進めている旨の報告があった。

その他

議題 1 から 5 以外について、委員より意見を聞いた。

以上